

歩いて健康、元気で100歳！

フットクリエイトの 足のお悩み相談室

症例
vol.8

40歳代女性。足首の関節が硬く、歩行時につま先が十分に上がっていない感じている。また、慢性的な腰痛もあり、接骨院へ通っているが、先生から治療だけでなく普段の履物も大切であると言われフットクリエイトを紹介された。

アドバイス

最近では、体の健康を得るために靴も大切だと認識をお持ちの先生も増えてきました。早速、この方の足型を測定してみたところ、しつかりした土踏まずをされ、比較的良い足をされています。した。ただ、左右共に大きなタコがあり、足の指同士が密着して親指が外反していました。

ご自身で足幅が広いと思い、幅広の靴を選んで履いておられましたが、靴のサイズ幅というものは、親指の付け根から小指の付け根までの周囲を測ったもの。しかし重要なのはその先、つまり

先のデザインです。せっかく幅広の靴を履いても、先が細く幅なついたら意味がありません。まずは、ご自分の足がどんな形なのかを正しく知って靴を選ぶことが大切です。

この方には、足の形に合った靴をご提案し、正しい履き方をお伝えしたところ、靴を変えただけで指がまっすぐになり、外反も良くなつてきました。



紐靴なのに脱ぎ履きがスムーズでストレスを感じない本革のウォーキングシューズ。レジェロはゴアテックス仕様なので撥水性もあります。左レジェロ 27,000円(税別) 右ベンバド 33,000円(税別)



フットクリエイト 代表
櫻井寿美さん
Profile

自身の足のトラブルから「足と靴」の仕事に興味を持ち、1996年2月にフットクリエイトを設立。「足と靴」との関わりについての研究を通じ、足元から健康を提唱している。自分の足で歩ける幸せを、多くの人に伝えることがライフワーク。

今回のお客さま



Counseling of the foot

おしゃれが好きな湯浅和子さん。いつもステキな靴を履いておられますが、長年の腰痛と魚の目に悩まされてきました。足型を測定したところ土踏まずはしつかりしているぶん、小面積で体重を支えることになり、足裏が角質化しやすく、魚の目に悩まされていました。足型を測定したところ土踏まずが高い方は、足裏のクッションの役割が少ないので地面の衝撃が体に伝わりやすく疲れやすい傾向にあります。一方で横のアーチが下がってきて、ここも地面に強く当たっていますね。そんな湯浅さんは、着地時の衝撃をしつかり吸収してくれるウォーキングシューズがおすすめ。安定感のあるYONEXのパワークッションLC83をご紹介しました。

「お買い物に行く時など、これを履いてしつかり歩いてくださいね。」

おしゃれが好きな湯浅和子さん。いつもステキな靴を履いておられますが、長年の腰痛と魚の目に悩まされてきました。足型を測定したところ土踏まずはしつかりしているぶん、小面積で体重を支えることになり、足裏が角質化しやすく、魚の目に悩まされていました。足型を測定したところ土踏まずが高い方は、足裏のクッションの役割が少ないので地面の衝撃が体に伝わりやすく疲れやすい傾向にあります。一方で横のアーチが下がってきて、ここも地面に強く当たっていますね。そんな湯浅さんは、着地時の衝撃をしつかり吸収してくれるウォーキングシューズがおすすめ。安定感のあるYONEXのパワークッションLC83をご紹介しました。

フットクリエイト

京都市下京区間之町通上珠数屋町下ル打越町318 / ☎ 075-365-3748
10時～18時(予約の場合～20時) / 定休日:月・祝(日曜のみ要予約) / www.footcreate.com